



## 韓国で口蹄疫が発生！

平成30年3月に韓国で口蹄疫の発生が確認されました。韓国における発生は、昨年2月以来、約1年ぶりとなります。特に今回は豚での発生であり、豚は牛に比べ多量のウイルスを排せつするため、同国での口蹄疫ウイルスの拡散が心配されます。口蹄疫の発生予防対策及び万が一の発生時のまん延防止対策に万全を期すようお願いいたします。

### 口蹄疫の防疫対策のポイント

#### 1 衛生管理区域への立入の制限と記録の保存

- ・看板等を設置し、部外者の立入を制限する。
- ・農場に出入した人や車両の情報を記録・保管する。

#### 2 消毒の徹底

- ・農場に持ち込む物品、出入車両を消毒する。
- ・農場や畜舎出入口で靴や手指を洗浄し消毒をする。
- ・畜舎ごとの専用衣服と靴を使用する。

#### 3 家畜の健康観察と早期通報

- ・家畜を導入した時は、一定期間隔離して観察する。
- ・毎日家畜の健康観察を行い、口蹄疫の特定症状が確認された場合は直ちに家畜保健衛生所に通報する。

#### 4 海外渡航の自粛

- ・可能な限り渡航を自粛する。
- ・仮に渡航する場合は以下の点に注意する。
  - 畜産関連施設に立ち入らず、動物との不用意な接触を避ける。
  - 帰国後一週間は畜舎など衛生管理区域内に立ち入らない。
  - 海外で使用した衣服や靴は衛生管理区域に持ち込まない。

～牛の症状～



舌の水疱 口腔粘膜のただれ

～豚の症状～



鼻の潰瘍 蹄部のびらん

### 口蹄疫の特定症状

飼養している家畜に異状がみられた場合には、直ちに獣医師または家畜保健衛生所に連絡してください。

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所

TEL: 0178-27-7415 FAX: 0178-27-7418

土日祝祭日の場合は、家保携帯 090-7069-7714

# 韓国における発生状況 (2018年3月以降)

発生数: 1件  
発生日: 平成30年3月26日  
発生場所: 京畿道 金浦(キンポ)市  
動物種: 豚

○韓国では、2010年12月から全国的に口蹄疫のワクチン接種を実施しており、繰り返し口蹄疫が流行

○2017年は、2種類(O型とA型)の口蹄疫ウイルスによる発生が確認

○近年における口蹄疫の流行(O型)

- ・2016年1月 ~ 3月: 21件(豚21件)
- ・2014年12月 ~ 翌年4月: 185件(牛5件、豚180件)
- ・2014年7月 ~ 8月: 3件(豚3件)



●: 発生日点

発生確認件数: 1件

(A型: 1件)

2018年3月27日現在  
農林水産省動物衛生課

※ 日は症状の発現日又は検体の採取日

(韓国農林畜産食品部資料より)